

12月5日(日) 9:00～ 9:36

第3会場

アナフィラキシー (食物)(1) 3題

座長 今井 孝成 (国立病院機構相模原病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-092	三村 尚	横浜市立みなと赤十字病院 小児科	当科におけるエピペン処方の経験
O-093	神田 康司	名古屋第二赤十字病院 小児科	アナフィラキシーで当院に入院した患児の経過の検討
O-094	本村 知華子	国立病院機構福岡病院小児科	食物依存性運動誘発アナフィラキシー誘発試験におけるアスピリンの有用性

12月5日(日) 9:00～ 9:36

第5会場

気管支喘息治療 3題

座長 高橋 豊 (KKR札幌医療センター 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-102	岸 幹二	会津中央病院 小児科	医薬分業における薬剤師の吸入指導 (第1報)
O-103	加藤 いづみ	千葉県こども病院 アレルギー科	アレルギー科における周術期合併症ハイリスク児の管理に関する検討
O-104	小川 倫史	千葉愛友会記念病院 小児科	トシル酸スプラタストドライシロップの小児気管支喘息発症への有用性の検討

12月5日(日) 9:00～9:48

第6会場

消化管アレルギー(1) 4題

演題番号	演者	所属	演題
O-113	八木 久子	群馬大学医学部附属 病院 小児科	当院で経験した新生児・乳児消化管アレルギー8症 例の検討～下部消化管内視鏡検査所見も含めて～
O-114	田端 祐一	岩見沢こども・産科婦 人科クリニック 小 児科	小腸エコーにて粘膜肥厚を認め、早期診断に小腸エ コーが有用であった新生児・乳児消化管アレルギー の8例
O-115	山口 禎夫	国立病院機構栃木病 院 感染アレルギー 科 臨床研究部	母乳で発症した牛乳 IgE-RAST 陽性例と陰性例にお けるミルクアレルギーの比較検討
O-116	木村 光明	静岡県立こども病院 感染免疫アレルギー 科	牛乳蛋白による新生児・乳児の消化管アレルギーの 予後についての検討

12月5日(日) 9:36～10:12

第3会場

アナフィラキシー(食物)(2) 3題

座長 三浦 克志(宮城県立こども病院 総合診療科)

演題番号	演者	所属	演題
O-095	早乙女 壮彦	東邦大学 医学部 第一小児科	果物による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの 2症例
O-096	金子 真理	利根中央総合病院 小児科	果実による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの 3例
O-097	堀向 健太	国立成育医療研究セ ンター 内科系診療 部 アレルギー科	時間経過により納豆のアレルゲン性が増強したと考 えられた納豆遅発性アレルギーの1学童例

12月5日(日) 9:36～10:24

第5会場

気管支喘息 吸入スラロイド 4題

座長 岩田 力(東京家政大学家政学部 児童学科小児医学研究室)

演題番号	演者	所属	演題
O-105	柳田 紀之	国立病院機構相模原病院	ブデソニド懸濁液の気管支喘息中発作に対する治療効果(第二報)
O-106	山田 裕美	獨協医科大学医学部 小児科学	乳幼児喘息の夜間睡眠障害に対するブデソニド吸入懸濁液の有用性に関する検討
O-107	中村 綾子	日本大学医学部附属 練馬光が丘病院 小 児総合診療科	当院における吸入ステロイド懸濁液の適応外使用について
O-108	鬼田 智子	日本大学医学部附属 練馬光が丘病院 小 児総合診療科	当院における吸入ステロイド薬の実態調査

12月5日(日) 9:48～10:24

第6会場

消化管アレルギー(2) 3題

座長 渡邊 美砂(東邦大学医学部 第一小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-117	東馬 智子	金沢大学 医薬保健 研究域 医学系 小 児科	FPIES 診断における負荷前後便中 EDN 定量の意義
O-118	楠目 和代	愛媛県立新居浜病院 小児科	乳児期以後の消化器症状を主体とする即時型食物アレルギーの診断におけるスクラッチエキスに対するリンパ球幼若化反応(DLST)の有用性についての検討
O-119	木村 光明	静岡県立こそも病院 感染免疫アレルギー 科	臨床検査会社による牛乳蛋白特異的リンパ球刺激試験(ALST)測定

12月5日(日) 10:12~11:00

第3会場

アナフィラキシー（食物以外）4題

座長 市川 邦男（筑波メディカルセンター病院 小児科）

演題番号	演者	所属	演題
O-098	椿 英晴	帝京大学 医学部 小児科	運動のコントロールにより良好に経過している運動誘発アナフィラキシーの一例
O-099	松林 里絵	聖隷浜松病院	ラテックスアナフィラキシーの1例
O-100	木村 彰宏	神戸医療生活協同組 合いたやどクリニック 小児科	齲歯予防ペースト剤によるアナフィラキシーの一例
O-101	海老原 知博	愛媛県立新居浜病院 小児科	食物アレルギーの関与のない即時型薬剤アレルギーの2幼児例

12月5日(日) 10:24~11:12

第5会場

気管支喘息 気道炎症 4題

座長 岡島 宏易（国家公務員共済組合連合会 呉共済病院小児科）

演題番号	演者	所属	演題
O-109	伊藤 靖典	黒部市民病院 小児 科	気管支喘息管理におけるステップダウンで FeNO は増悪を予測できるか？
O-110	足立 陽子	富山大学医学部小児 科	呼気一酸化窒素濃度測定器、NIOX MINO は6秒モードでも単回測定で良いのか？
O-111	森川 みき	森川小児科アレルギー 科クリニック	当クリニックにおける MostGraph の使用経験
O-112	野々田 真	同愛記念病院 小児 科	気管支喘息治療管理におけるステップダウン/ステップアップに関わる因子及び Impulse Oscillometry (IOS) の有用性についての検討

12月5日(日) 10:24～11:00

第6会場

消化管アレルギー(3) 3題

座長 谷内江 昭宏(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-120	江原 佳奈	順天堂大学医学部附属練馬病院 小児科	ミルクアレルギーの関与が疑われ異なる経過をたどった血便の双胎例
O-121	浅田 洋司	いわき市立総合磐城共立病院 小児科	ミルクアレルギー (Food protein-induced enterocolitis syndrome) による特発性血小板減少性紫斑病の1歳女児例
O-122	山田 佳之	群馬県立小児医療センター アレルギー感染免疫科	後方視的検討で発見された小児好酸球性食道炎

12月5日(日) 14:00～14:36

第3会場

(食物アレルギー) アレルゲン(食物)(1) 3題

座長 楠目 和代(愛知県立新居浜病院小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-123	田中 健一	藤田保健衛生大学医学部 小児科	ウニ抗原とイクラ抗原との交差抗原性についての検討
O-124	安井 正宏	あいち小児保健医療総合センター アレルギー科	ピーナッツアレルギーにおけるアレルゲン component の検討
O-125	白尾 謙一郎	呉共済病院小児科	DBPCFC で確認できた、人工甘味料に対する食物アレルギーの1症例

12月5日(日) 14:00～14:36

第5会場

アトピー性皮膚炎 血液検査 3題

座長 岸田 勝(岸田こどもクリニック 東邦大学客員教授)

演題番号	演者	所属	演題
O-132	小島 崇嗣	小島医院	乳幼児の血清T A R C 値
O-133	奥間 稔	豊見城中央病院 小児科	乳児アトピー性皮膚炎における血清 T A R C 値の変動
O-134	小泉 宗光	住友別子病院 小児科	生後 6 ヶ月以下のアトピー性皮膚炎患児における血清 T A R C 値の臨床的有用性について

12月5日(日) 14:36～15:12

第3会場

(食物アレルギー) アレルゲン(食物)(2) 3題

座長 柴田 瑠美子(国立病院機構福岡病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-126	松山 剛	千葉県立 佐原病院 小児科	花粉食物アレルギー症候群の女兒における電子レンジ加熱による果物摂取の試み
O-127	原 正美	昭和女子大学 生活科学部 管理栄養学科	食物アレルギー患者の調理器具・食器等におけるアレルゲン残存の検討
O-128	鈴木 聖子	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科	アレルギー物質含有量に基づいた加工食品交換表による食品指導

12月5日(日) 14:36～15:12

第5会場

その他 3題

座長 鈴木 順造 (公立大学法人 福島県立医科大学 生命科学部門 病態機能学)

演題番号	演者	所属	演題
O-135	三浦 克志	宮城県立こども病院 総合診療科	小児アレルギー医療における地域格差の検討
O-136	細木 興亜	国立病院機構三重病 院 小児科	重症心身障がい者におけるアレルギー学的評価
O-137	清益 功浩	大和高田市立病院 小児科	医療機関に受診する人に対して「空気清浄機」につ いての意識調査

12月5日(日) 15:12～15:48

第3会場

食物アレルギー生活指導 3題

座長 小倉 英郎 (国立病院機構高知病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-129	和泉 桂子	埼玉協同病院 小児 科	乳幼児の食物アレルギーにおける母親への食事指導 の有用性
O-130	安部 眞佐子	大分県立看護科学大 学 看護学部 生体 科学	こどもの食物アレルギー診断時に受ける説明につい ての母親の思い
O-131	赤城 智美	NPO 法人アトピッズ 地球の子ネットワー ク	「食物アレルギーの人の食生活調査」報告